

新商品紹介-1

New Products

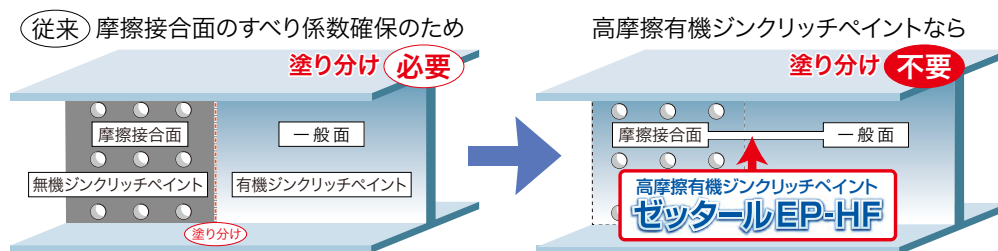
高摩擦有機ジンクリッチペイント
「ゼッタールEP-HF」High Friction Organic Zinc Rich Paint
「ZETTAR EP-HF」塗料事業部門
構造物塗料事業部

橋梁など鋼構造物や長期美観性を求められる大型建築物は、摩擦接合面の防錆処理として無機ジンクリッチペイントが適用されている。形状の複雑な鋼材を用いる建築分野においては、摩擦接合面以外の一般面には有機ジンクリッチペイントが適用されている。この場合に、一般面と摩擦接合面の塗り分けが必要となり、作業上の課題があった。この課題を解決するために、摩擦接合面に必要なすべり係数「0.45以上」を確保できる高摩擦有機ジンクリッチペイント「ゼッタールEP-HF」を開発した。

特長

1.作業性の向上・工数の削減

- 摩擦接合面のすべり係数0.45以上を確保できる有機ジンクリッチペイント。
- 摩擦接合面と一般面を同時に塗装でき、塗り分けのための養生が不要。
- 無機ジンクリッチペイントを適用した場合に必須となるミストコート工程は不要、塗装工程の短縮ができる。



2.優れた防食性

- 従来の有機ジンクリッチペイントと同等の防食性能を有し、重防食塗装系の防食下地として適用できる。

3.塗料の低比重化による使用量の削減

- 従来の有機ジンクリッチペイントから低比重化を実現したことで、少ない塗料使用量で規定膜厚を確保できる。

推奨適用箇所

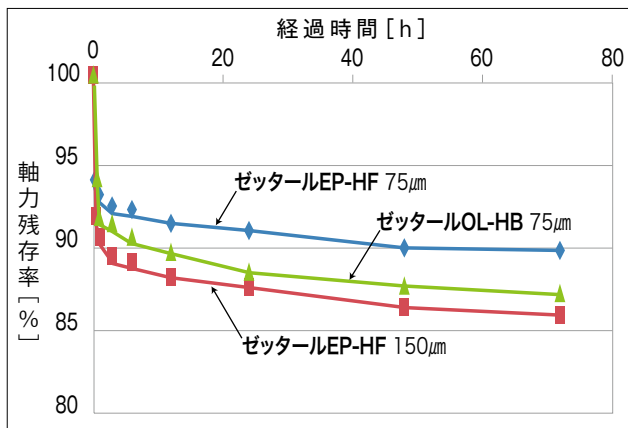
- スタジアム屋根や大空間建築物の半屋外および屋外鉄骨
- 屋内プール鉄骨や海岸地域の鋼構造建築物
- プラント設備などですべり係数が0.45以上必要な鋼構造物



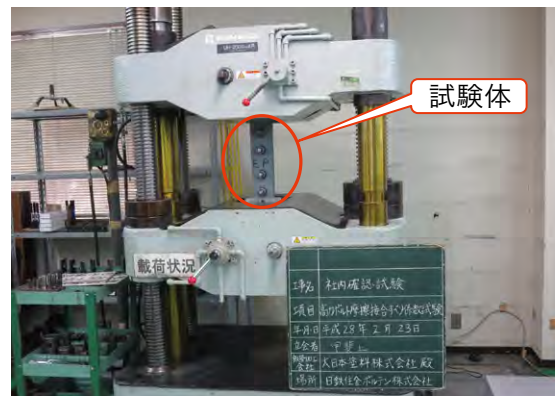
各種ジンクリッチペイントの性能比較

試験項目		高摩擦有機ジンクリッチペイント「ゼッタールEP-HF」		有機ジンクリッチペイント「ゼッタールEP-2HB」	無機ジンクリッチペイント「ゼッタールOL-HB」
すべり性試験	膜厚	75μm	150μm	75μm	75μm
	すべり係数	0.54	0.51	0.34	0.57
塗装作業性		○		○	△
素地への付着性		◎		◎	○
ミストコート		不要		不要	必要
耐塩水噴霧性		1500時間異常なし		1500時間異常なし	1500時間異常なし
耐水性		1500時間異常なし		1500時間異常なし	1500時間異常なし

リラクセーション試験結果



すべり性試験状況



※すべり性試験には、鋼材：SM490A/グリッドプラスト鋼板、ボルト：M22/S10Tを使用

塗料性状

項目	内容				
荷姿	20kgセット (主剤：18.8kg、硬化剤：1.2kg)				
色相	グレー				
密度 (23°C)	塗料	2.04			
	揮発分	0.87			
加熱残分	80%				
乾燥時間	温度	5°C	20°C	30°C	40°C
	指触	60分	20分	10分	5分
	半硬化	8時間	3時間	2時間	1時間

塗装基準

項目	内容				
下地処理	ISO Sa2 1/2 (SSPC-SP-10)				
塗装方法	エアレス				
希釈率	0~10%				
標準使用量	0.49 kg/m ²				
標準膜厚	75μm				
ウェット管理膜厚	150μm				
塗装間隔	温度	5°C	20°C	30°C	40°C
	最小	48時間	24時間	16時間	12時間
	最大	6ヶ月	6ヶ月	6ヶ月	6ヶ月

※塗装仕様および摩擦接合面への適用時の注意事項については、弊社までお問い合わせ下さい。